



2012

arabicYAMATO
OSOmatsusan
fanbook#026

1
4 2

asaisai_works.

光
に
つ
い
て

arabicYAMATO
OSOmatsusan
fanbook#026

1
4²

asaisai_works.

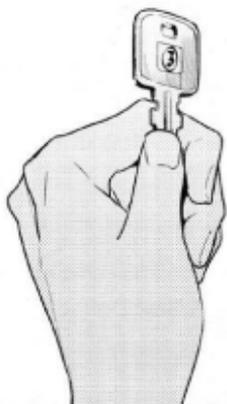
学生バカカラ

一松視点

これは、僕と2人の兄と

光についての物語

いちばん上の
兄からもらった
鍵には



③の印が付いていた

#1



松野家の6つ子

特異すぎる存在は
入学当初こそ
珍しがられたけど

異物も
見慣れれば
日常となり

個々のあるべき位置
——おれは暗く無口で
目立たない生徒に収まった





いちまつう

俺とこの部
入らない？

ええ！
お兄ちゃんの
頼みだよ？

好きで
帰宅部だから

3年が抜けたら
部員2人になってさ
部活として
成立しないって

部室も
取り上げられそう
なんだよ



頼むよ
いちまつちゃん

「絶対に
楽しいからさ」

めんどくさい

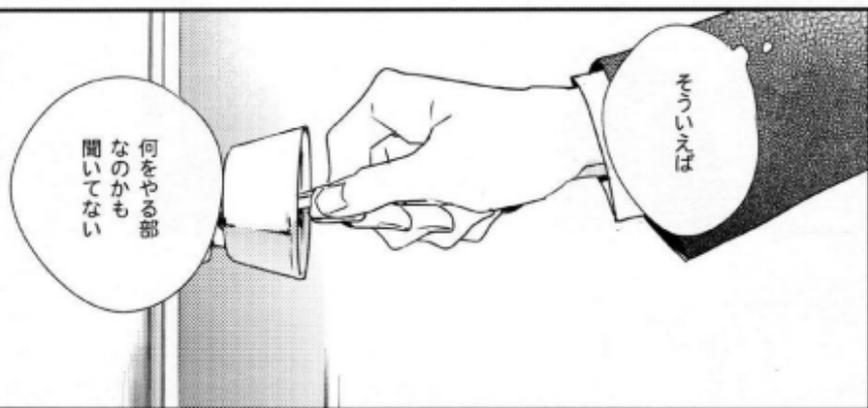
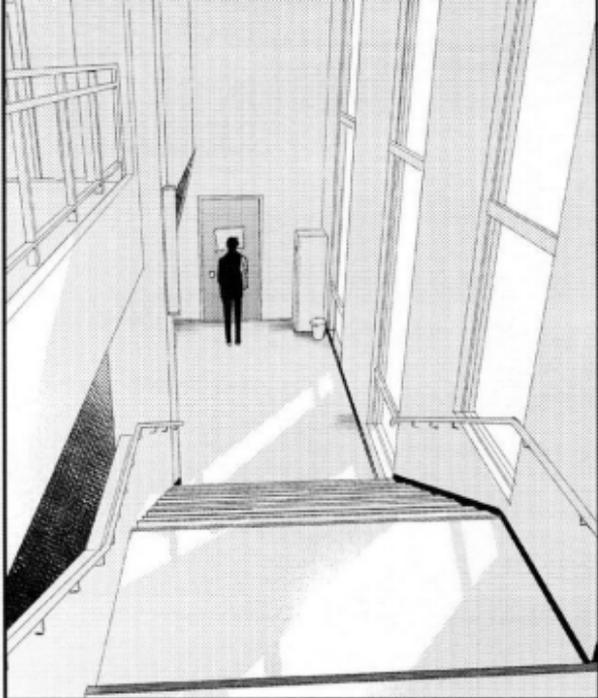
部活とか
青春とか
おれに関係ない

無関係だ

そもそも

あの兄の
持ってくる話は
ろくなものじゃない

いつも





部屋の面積に
対して
大きいソファ

雑誌の
積まれた机

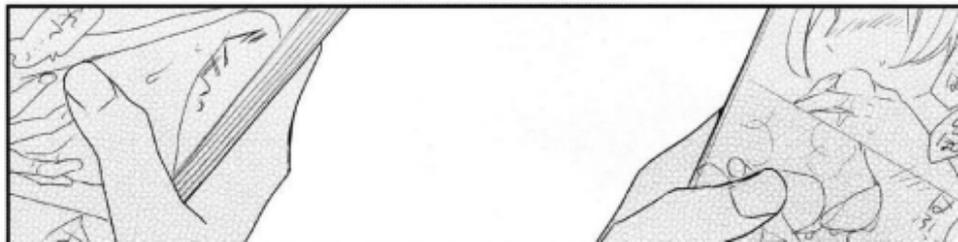
部活の
道具らしきものは
一切ない

ふーん
漫画いっぱい
あるな

おそ松兄さん
まだ来てない















手コキなんて
オナニーと
一緒だ

まして
おれたち兄弟

チンポだって
同じ遺伝子で
作られてる



2人だけの
部屋には
少し速い息遣いと
先走りの粘つく音

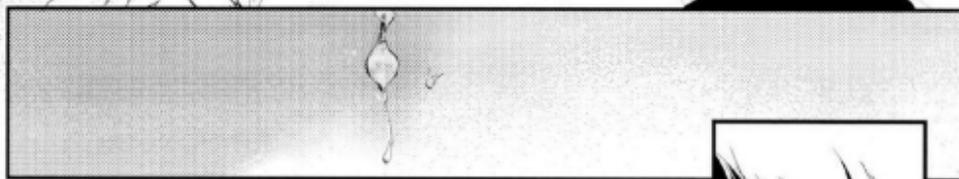
生まれて初めて
勃起した性器を
人に触られている事実
にひどく興奮した



離れた体育館から
バスケットの練習の音が
遠く聞こえて

たまらない
背徳感

学校で
相互オナニーを
している実感が



ん
テイツシユ
取って……

もう
おれ
出そうか
一松?







全身
力抜けた

うん

あ……

気持ち
よかったか？

いっぱい
出たな



フェラまで
するもん
なのか……

男同士の
抜き合いつて

ガキヤ.



おっ
待たせー

よお

お待ちせえ

#2



やば

カラ松に
抜いてもらった
なんてバレたら

しばらく
いじられる

ノートぐらい
自分で
運べよなあ

やー遅くなって
ごめんねえ
途中でノダに
つかまってさ



カラ松
あーん



目の前で



同じ願の
兄と

兄が

キ……



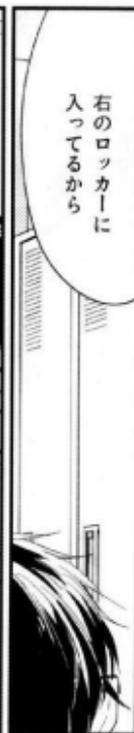
え





お兄ちゃん
もうガチガチ









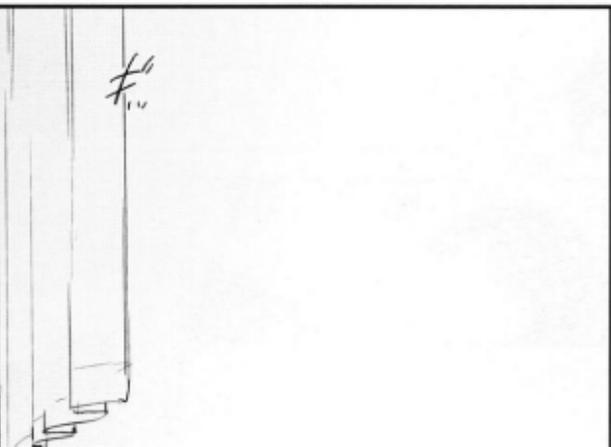














バックの方が
突きやすいよな



気持ちいい





はー

きもちいい



だった

ファーストキス



あ



カラ松う

お兄ちゃん
イクかも

中に
出している？

後始末
面倒なんだぞ

おまえ
昨日も勝手に
中出ししただろう

まあまあ



#3



男子
騒ぐし

それで先生が
授業中なのに
トイレ行っちゃってさ

えー

バカじゃん



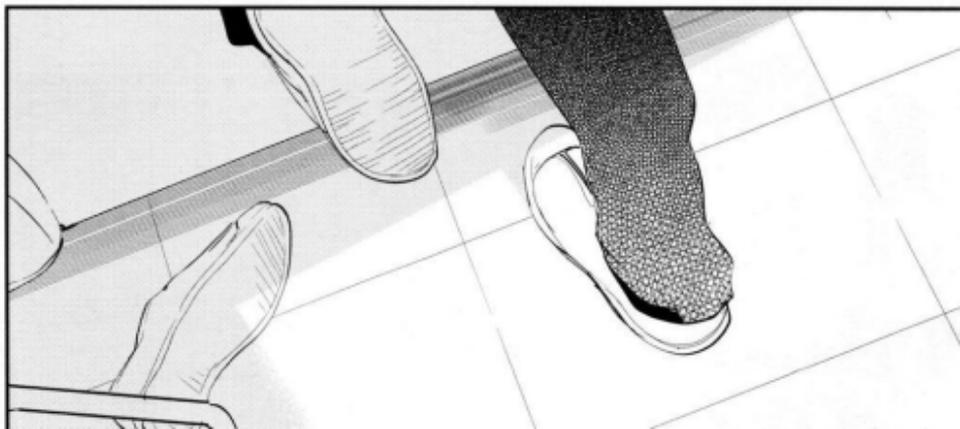
1年集合ー

なんで
宿題なんて
存在するんだろー

数学の宿題
どこやるんだっけ

あとで見せてよ

あっ見て
ヒロ先輩走ってる







僕の陸軍も
兄の肛門に
入っていく

勃起しすぎて
痛いくらい
硬くなっていた

中が
ニユルっと
しているのは

おそ松兄さんが
出した精液だろう



どお
初アナル



きもちいい？

ちよっと
熱ってて



兄の精液が
兄の肛門から
あふれて

いやらしい音を
立てる







だいじょうぶだぞ

いままじ



すぐに血は
止まるから



一松
中出ししていいよ

どうせ俺の
処理するんだし





運動したら
腹へったあ

晩メシ
何だろーね

カレー
じゃない

翼もがれた
罪深き体を
灼熱の池で
清めた……

おまえほんと
から揚げ好きね















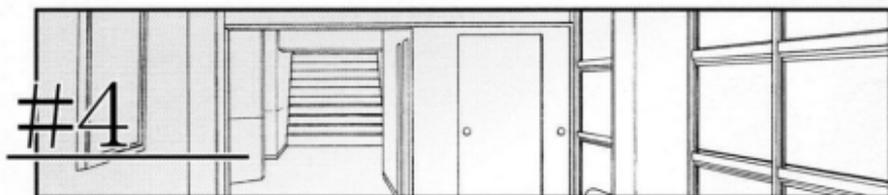
おそ松兄さんが
セックスじゃないと
言うので

だから

僕らは

童貞のまま。









えり？

なに

なんで
入って……



ばかああああ



おそ松兄さんに
突かれるたびに
カラ松のチンポが
□の中で揺れた

先端からは
ぬるっとした汁が
あふれる



！
おそ松

いきなり
入れるな

や、
あつ



部室で
毎日のように
やりまくっても

学校生活は
何も変わらない



成績は中の下

目標もなく
情熱もなく

集団生活から
逸脱するほどの
反抗心もない

僕の人生は
虚無だ

一松兄さん

母さんに頼まれた
おつかい
代わってくれない

もう
帰るよね

あー

おれ
部活だから

部活？

一松兄さん
部活なんか
やってたっけ

ま
いいや

十四松兄さん



3年が抜けたら
部員が2人になって













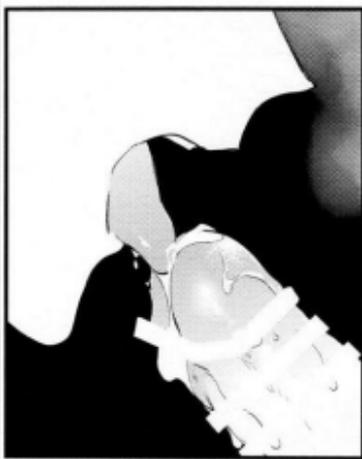


誰か来るかも
しれない不安と

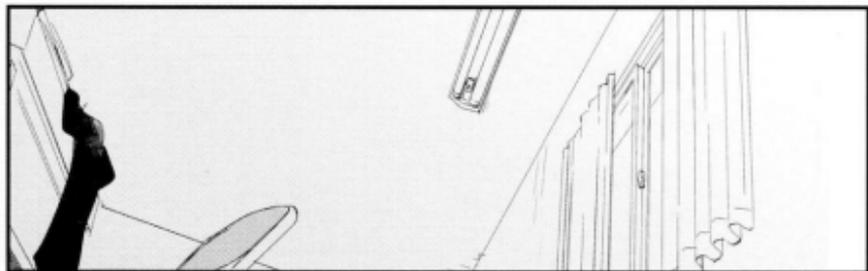
必死に声を殺す
カラ松に興奮して

僕は
続けて2回
中に出した





カラ松の中に
入ってたチンポ



大したこと
ないぞ

すりむいた
だけだ

すぐに
血は止まるから

チンポのかりって
他の男の精子
かき出すために
あるらしいよ

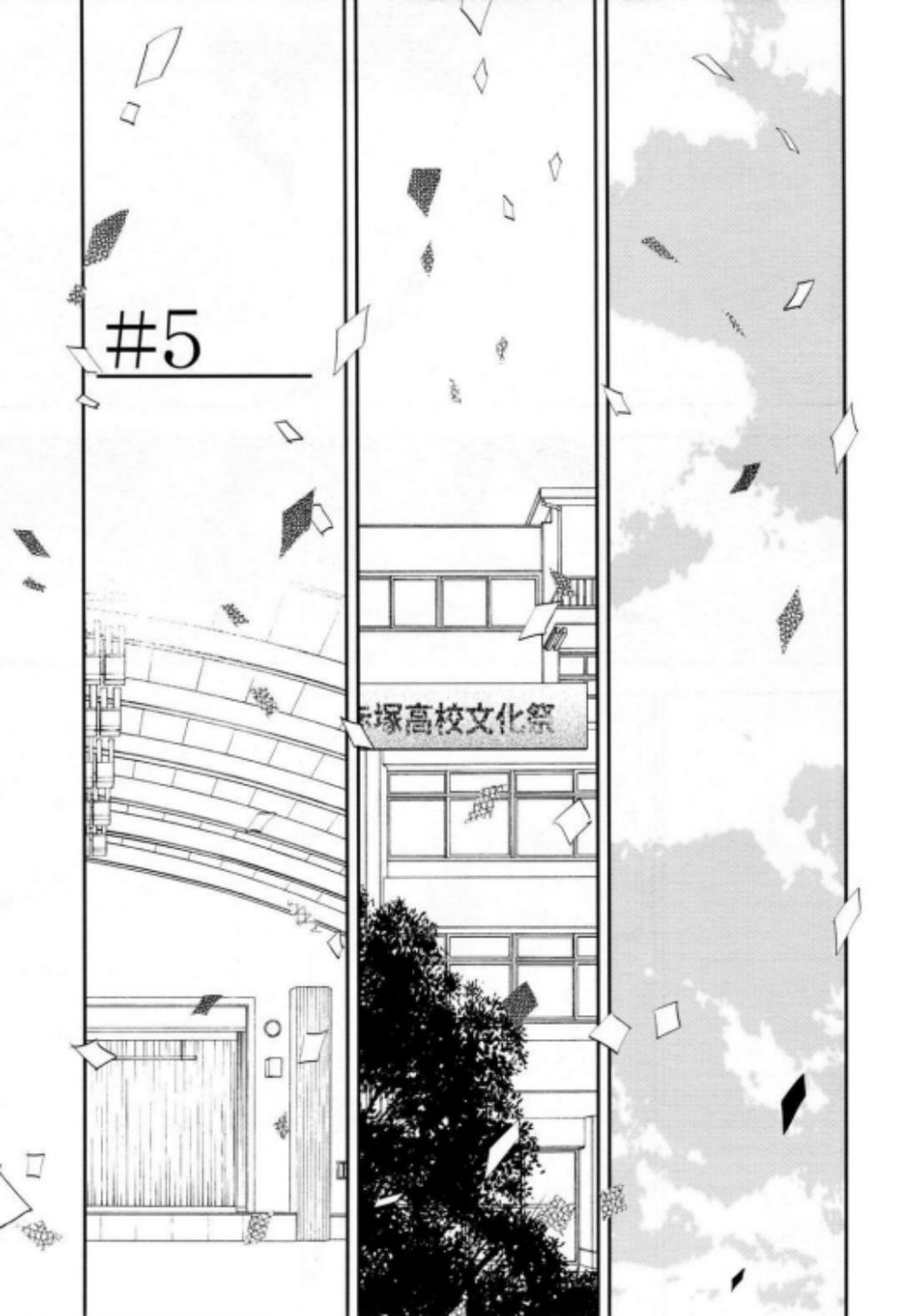
生存競争ってやつ

知ってる？



#5

赤塚高校文化祭





祭りの空気に
周囲が浮かれて
楽しそうなほど

孤独は深まり
底辺の居場所
なくなる

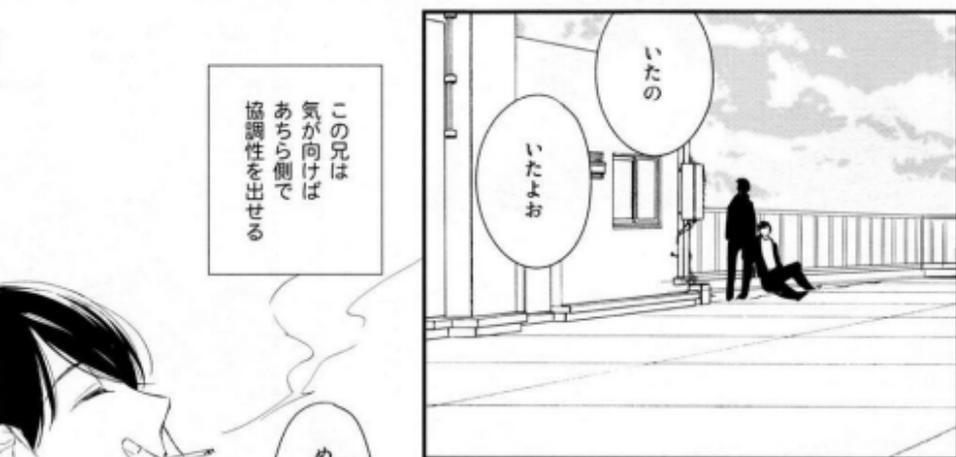
本当に
演劇部だったんだ



お



おつかれー



いたの

いたよお

この兄は
気が向けば
あちら側で
協調性を出せる

めんどくせー

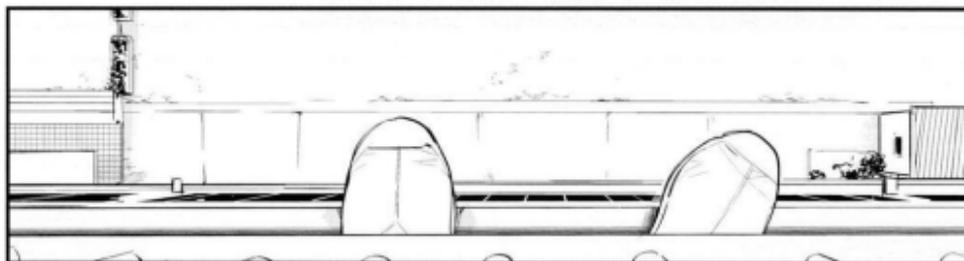
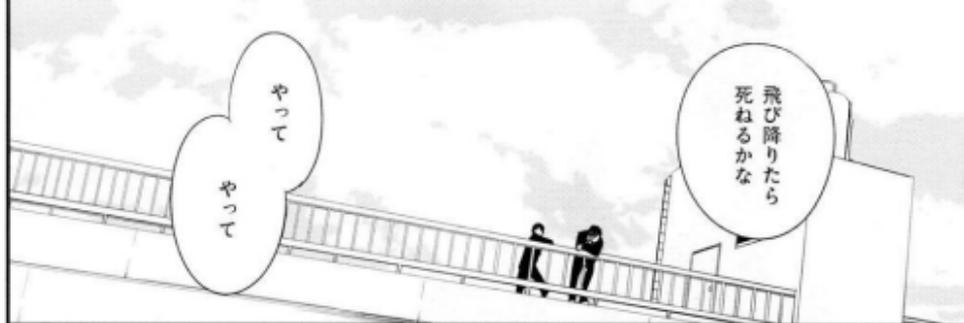


気が向けば
だけど



クラスの企画
手伝わなくて
いいの

去年はあちこち
飛びまわってた
でしょ













ほんとに
入れるのか



は

2本まとめれば
1回分の時間じゃん
大は小を兼ねるってさ

その言葉
今使うものか?

大丈夫だって

たぶん





海沿いの
小さな町で

家族も
生まれ育った
この街も捨てて

僕らは
2人で生きるんだ

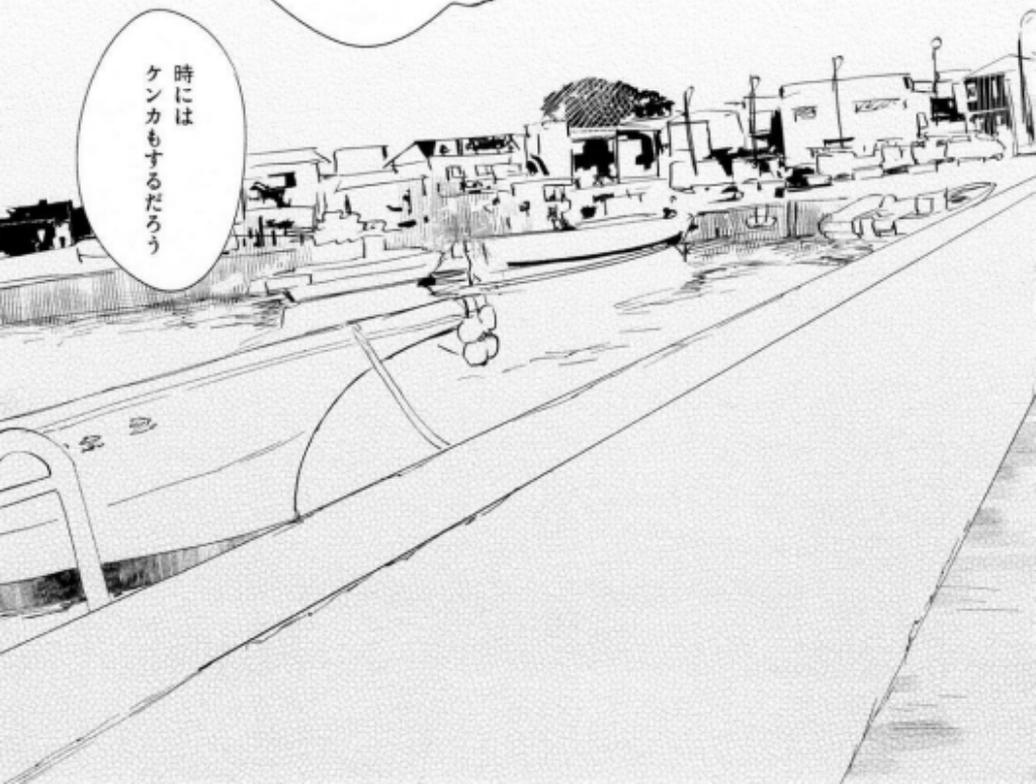


中卒じゃ
たいした仕事は
できないだろう

安い肉体労働で
ひたすら働き
質素なメシを食い
薄い布団で眠る

金がなくて
生活に疲れて
お互いに飽きて

時には
ケンカもするだろう





何のために
生きていて

何のために
一緒にいるか

わからない

そんな日が
来るかもしれない



だけど
約束する



おまえを
絶対に
はなさない



死ぬまで
そばにいるって



なんて

言えるはずも
ない僕は

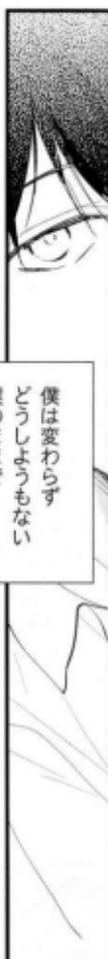


あ
あっ

あああ

あー

僕は変わらず
どうしようもない
僕のままで



架空の海

架空のアパート

架空の未来

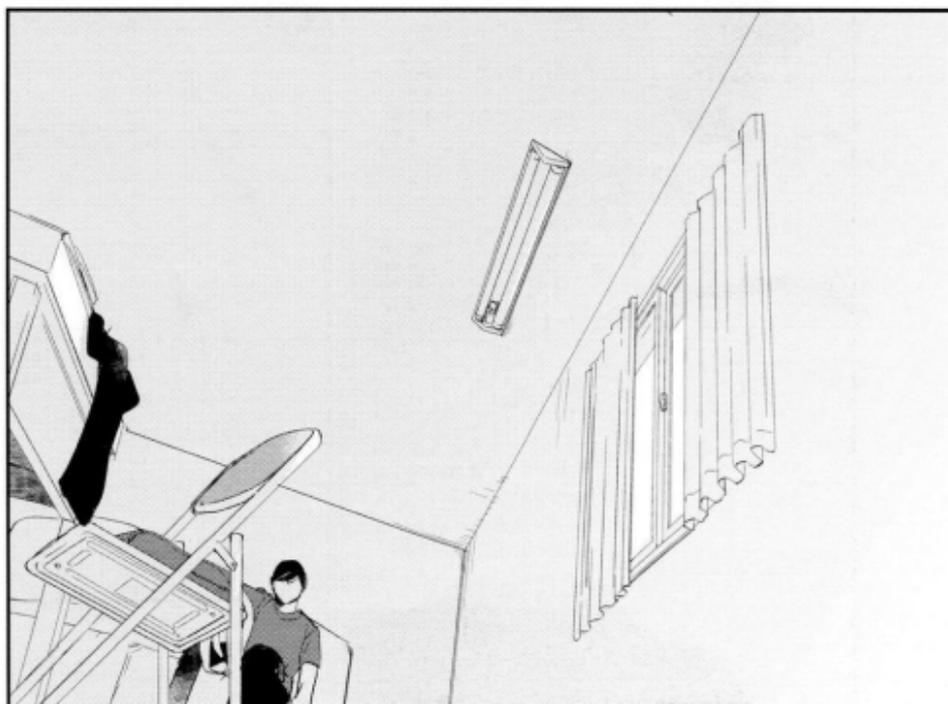


すげえね
コレ

中でチンポ同士
こすれてるよ

萎えるから
やめてくれない
おそ松兄さん





光が

もしも



手を伸ばした
その先に

届くもので
あったら



入って
よかっただろ
部活





けれど

僕は

この一番上の
兄のことだって

好きなのだ

(兄弟として)



まだ

もう少し

そうだね。

今はこのまま

end.



1/2
4

asaisai_works.



光をついて

20180617
arabicYAMATO

発行：アラビックヤマト

印刷：ONE DAY

asb@outlook.com
pixivID=407664
twitter=arbcymt

本作品は原作および関係各社と
一切関係ございません



「部活」は
僕たちが
卒業するまで
続き

下級生を一人も
入れなかった部は
そのまま廃部

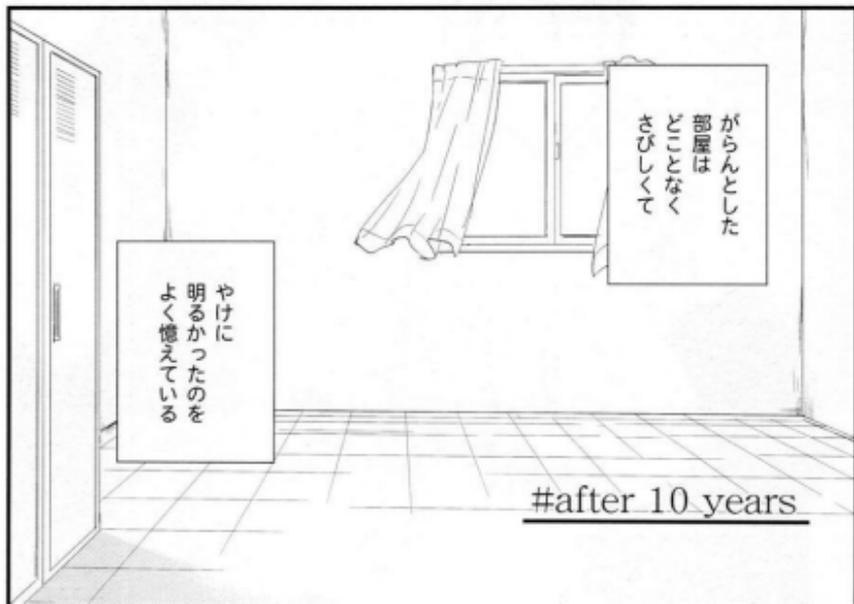


古いソファを
運び出すのは
かなり苦労した



3人で大掃除

部室を空にして
受け渡すことが
条件だったので



がらんとした
部屋は
どこもなく
さびしくて

やけに
明るかったのを
よく憶えている

#after 10 years

一松

どうした？
ハートが
お留守だぜ

……
昔のこと
思い出してた

過ぎ去りし
メモリーに
思いを馳せるとは
ロマンチックだな
マイルルブラザー

うぜえ

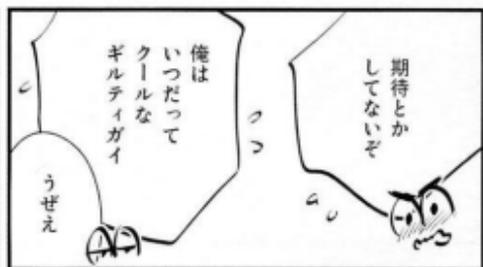
あ

おそ松兄さんから
伝言あった

パチンコで
勝てたから
ホテル代あるぞ

いつもの部屋に
集合な

って





そして
今日も



1 番上の兄と
2 番めの兄と



弟の僕は





僕たちは
10年経っても、
変わらず



童貞のまま。

end.



1/2
4

asaisai_works.

